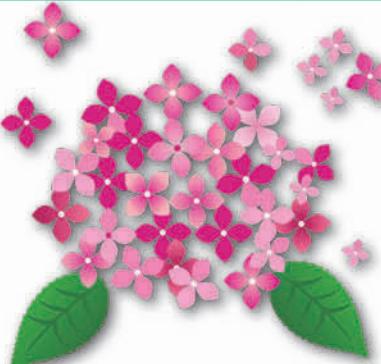




ひがしやまあいじえん えんだより

STEP!

Living together. Growing up together. Caring for children.



2022
7 July





あいじえんコラム 2022. 7

昨年と違って今年は梅雨入りが遅く、梅雨明けは早いという例年にはない気候で、夏を迎えました。6月で早くも30度を超える暑い日が続いています。しかし子どもたちは、暑くても相変わらず元気に園庭を走り回り、三輪車・遊具・砂場などで思い思いに遊んでいます。朝の涼しい時間帯は虫取り網を片手に、とにかく虫取りに夢中になっている子もいます。先日草刈りをしていて、トノサマバッタのおんぶやアマガエル、トンボを何匹も見かけました。山と川と田圃に囲まれた場所だからこそ、当たり前にあるものが多いこの自然環境に有難さを感じずにはいられません。

自然との関わりというのは子どもにとってとても大切です。認定こども園教育・保育要領に示されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の中にも「自然との関わり・生命尊重」というものがあります。その目的として2つ目に「身近な事象への関心が高まりつつ、好奇心や探求心を持つて思い巡らし言葉などで表しながら、自然への愛情や畏敬の念を持つようになる。」と記されています。この畏敬の念というのが個人的に大きなポイントだと思っています。もう発表されてから20年近く前になりますが、ケツメイシの花鳥風月という曲があります。如何に自然が壮大なのかということをテーマに歌っているように思える曲です。畏敬の念というのは畏れ敬うということです。人間の力ではどうにもできない不可思議なことが自然そのものだからこそ、畏れ多く敬うことには繋がっていくのでしょうか。しかし、それを子どもたちが持つようになるためにはどうすればいいのかは、目的そのものが大きな課題になっていくのではないかと思います。

昨今と言わず、ここ数年は自然災害が本当に増えました。原因は温暖化や他にも色々言われていますが、昔と変わって頻発している本当の要因は人間にあるのかもしれません。私たち人間は、山も川も海も都合の良いように好き勝手に変えてしまっています。自然と共に生きるのが理想ですが、自然を都合よく変えてしまうのもまた人間。人間の進化は、進むのみで後戻りができないだけに難しい問題です。けれど、そんな時であっても、日常的に外に出て思う存分駆け回れる園庭、散歩に出ればすぐそこにある清水山の自然は、たくさんのこと学ぶことができます。子どもたちにとって園での集団生活は、社会性を獲得していくための入口であり、あるもの全てが教材となり得ます。そして、色々な発見や学びがある自然体験は園内（室内）では経験できることばかりです。集団で協調性を育むことと、屋外でのびのび過ごしながら育つことはどちらも子どもの成長には欠かせません。だからこそ、こども園でできることは、自然の中で遊ぶ経験をしっかりと積み重ねていくことだと思います。

そして進級してドキドキワクワクだった時期から3ヶ月が経ち、園での生活に慣れてきた頃に、だんだんと個々の主張も強くなってきます。個々の主張は毎日のようにぶつかり合っています。ぶつかり合うことは子どもの成長にとって重要な要素です。主張のぶつかり合いは家庭と園での違いであるともいえます。家庭で通っていた主張が園だとそのままでは通用しないこともあります。なぜなら、集団生活におけるルールがあり、何よりも自分以外の他者がたくさんいるからです。基本的生活習慣が身に付き、自分以外の他者に興味が出てくれば、並行遊びが変化していき、まごとやかけっこ、カードゲーム、すごろく、KAPLA 積み木、鬼ごっこといった一人ではできない集団遊びに繋がっていきます。そこで子ども達は互いに関わっていくことで、他者を意識し、協調したり衝突したりします。そんな毎日の積み重ねが、心も身体も強くしていきます。年長さんをはじめ、これから子ども同士の関わりがますます盛んになることで、遊びのみならず、生活における必要なことは自ら考えて行動できるようになっていくことでしょう。これらがまさに集団生活のもたらす大きな経験であり、一人ひとりの財産そのものです。



Information

お盆の希望保育

8月13日（土）・15日（月）は希望保育となります。

大規模修繕工事について

スムーズに進めば7月から着工になる予定ですとお知らせしていましたが、欧州の戦争や昨今的情勢により建築材料が崩れないなどの要因があり、8月移行にずれ込みます。はっきりとした日程が決まり次第改めてお知らせします。

From the kitchen

旬の夏野菜を食べよう！

夏野菜とは、夏から初秋にかけて収穫する野菜を夏野菜といいます。

夏に採れるので、夏バテに効くものが多いです！最近ではいつでも食べることができますが、旬だと更に栄養価が高まるのでおすすめです。

【スイカ】

スイカの種子と果肉には、カリウムという疲労回復や利尿作用がある成分を多く含んでいます。夏バテ効果やむくみ改善効果がある。

【とうもろこし】

とうもろこしの糖質は消化吸収が非常に早く、夏バテによる疲労回復やエネルギーチャージに効果的です。夏場の間食にも向いています。

【なす】

ほとんどが水分でできており、食物繊維が含まれています。また、余分な熱を取り、血の巡りを良くします。

保育園では、ナス・スイカ・とうもろこしを育てています。

ナスはすでに4本も収穫でき美味しく頂きました♪♪



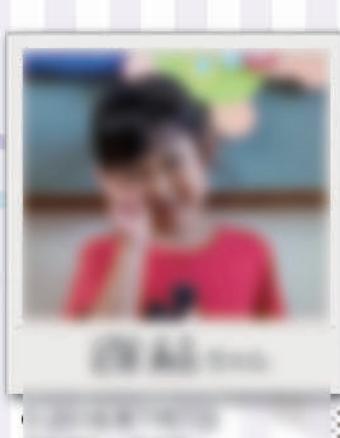
event

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
				七夕		
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

おたのしみ会

Happy Birthday

- ①生年月日
- ②好きな食べ物
- ③好きなおもちゃ



もみじのひと月

たけのこ堀り・じゃがいも掘り

1日にたけのこ堀りをしました。竹藪の中に入っていくと、小さなたけのこがたくさんありました。子ども達も興味津々で掘り方を伝えながら探ってみると「うわあ！すごい！」と驚いていました。その後、子ども達も自分でたけのこを掘りました。たけのこの周りの土を頑張って掘り、採れた時はみんな「とれたよ！」と、見せに来てくれる姿はとても嬉しそうでした。あいじえんに戻ってから皮むきをしました。一つ一つ夢中でむいている姿があり、初めは上手くむけなかつた子も段々上手になっていました。

畠で育ていたじゃがいもが収穫の時期になり、次の日はじゃがいも掘りをしました。この日のために草取りなどのお世話も頑張ってきました。まず始めに、掘り方と収穫できる芋・出来ない芋の見分け方を教えてもらいました。子ども達も集中して聞いていました。じゃがいもの茎や葉を引っ張ると、どさっとじゃがいもが出てきて子ども達はとても嬉しそうにしていて、楽しんで取り組むことが出来ました。たくさん収穫でき、それが達成感を感じていたようです。



交通安全教室



交通安全教室のねらいは、「楽しく交通ルールを学び自分の身は自分で守る」ということ。

クイズ形式で楽しく学ぶ姿がありました。主に信号について・標識について・横断歩道の渡り方について学びました。話を聞く子ども達の目はとても集中していました。クイズの正解率も高く、盛り上がっていました。繰り返し説明いただき、子ども達と確認しながらしっかりと定着させていく大切さを私たちも学びました。最後に横断歩道を渡る練習に張り切って参加していました。自分の身長よりも高く少しでもドライバーに目立つようピンと手を挙げて渡る姿はみんなカッコよかったです。

プール開き

22日はプール開きでした。子ども達はプール遊びが出来るのをとても楽しみにしていました。予報では当日は雨天かなと思っていたが晴天となり、まずはみんなでプール掃除から取り組みました。木の葉をとったり、雑巾で拭き上げをして、掃除の後に水浴びをして楽しみました。みんな、とにかく大はしゃぎでたくさん笑い合って、とても楽しそうでした。梅雨も明け、夏に入り暑い日が続きます。体調管理に気を付けながら暑い夏をプール遊びで楽しみながら乗り切っていきたいと思います。





まつ・たけ

6月は時の記念日や虫歯予防デーの製作を行いました。説明をしっかり聞いて取り組んでいました。まずは手本を見て、自分で作る完成形をイメージして、色や形を選んで作っていました。出来上がると満足した表情を見せっていました。まつ・たけぐみはハサミを上手に使える子が多いので、これからもハサミを使う製作活動を取り入れていきたいと思っています。苦手な子も、上手に使うことが出来るように援助しながら活動していきます。

また、6月からまずは、週2日「もみじ」として活動しています。会議を重ね、3学年を縦割りに“赤”と“黄”的2班に分かれることになりました。子ども達は、いつもと違った活動が新鮮なようで、同じグループの友達と一緒に遊んで過ごし、楽しんでいる姿がありました。特にまつ・たけはより少人数制となり、様々な活動に対して一人ひとりが集中して取り組むことが出来ているように感じます。これからも積極的な異年齢児による関わりによって、子どもたちがますます成長してくれることを願っています。私たち保育者も子ども達とともに活動し、ともに成長できるよう過ごしていきます。



もも

上旬はまつ・たけぐみと一緒にたけのこ堀り・じゃがいも掘りに参加しました。みんな積極的に収穫をしていて、初めての体験に大興奮の様子でした。「またやりたいなー！」と言っていて、とても楽しかったようです。

戸外遊びでは、砂場に水を運んで泥んこあそびをよくしていて、泥だらけになるのも気にせず泥の感触を味わっていました。また、まつ・たけぐみさんに教えてもらい泥団子を作る姿も見られ、遊びの中で関わりが増えたように感じます。

給食で箸を使うのも少しづつ上手になってきていて、最後まで箸で食べられる子も増えました。ご家庭でも箸の練習をご協力いただきありがとうございます。最近はプール遊びも始まり、「今日プールある？」と毎日ワクワクしています。プール前後の衣服の着脱も自ら頑張ってやっている子が多く、やってみようとする気持ちを大切にしながら、出来ない部分は援助しています。

さくら・うめのひと月



さくら

6月は梅雨の気候の中、曇り空につられモヤモヤとした気分になります。けれど、子ども達の晴れやかな表情で過ごす姿に元気をもらっています。梅雨の時期だからこそ会えるカエルや紫陽花、雨天後の大きな水たまりなどの自然に触れ、色々な発見をしていました。

また、この時期は幼児特有の感染症も流行りやすくなります。こまめな手洗いや消毒・水分補給などを習慣化できるように練習しているところです。特に頑張っているのが、手洗いの際に蛇口をひねる動作で「あける」「しめる」「水の量」などのポイントに気を付けて挑戦しています。

まさに“三者一体”という言葉がぴったりな子ども達。一人ひとり得意・不得意な分野があり「これどうする?」「手伝ってー!」など子ども達同士で声を掛け合いながら協力して、生活していく上で必要な動作や知識をそれぞれ習得しようとしているみたいです。互いに支え合うその姿勢が素晴らしいと感心します。



うめ

天気の良い日はたくさん户外遊びを行いました。0歳児さんは、砂場遊びが大好きで手で感触を楽しんで遊んでいます。1歳児さんは、ブランコや滑り台など遊具に興味を持ち、たくさん体を動かして楽しんでいます。

また、シャボン玉遊びを行いました。うちわを振ってシャボン玉を作ったり、追いかけたりして楽しんでいます。

室内遊びでは、新聞遊びやブロック遊び、お人形遊び、魚釣り遊びなどを楽しんでいます。新聞紙プールにダイブしたり、赤ちゃんのお人形のお世話をしたりしています。

また、6月後半からプールが始まり、子どもたちみんな楽しんでいます。バケツで水を汲んだり、バシャバシャと体を動かしたりしています。水が大好きな子どもたちが多いのでとても楽しんでくれている姿を見ると、こちらまで嬉しくなります。

また、最近のうめぐみの子どもたちは、絵本や手遊びにとても興味をもってくれて、保育者の言葉を真似して繰り返したり、囁語で意思表示をしてくれます。



靴について

あいじえんでは必ず運動靴（スニーカー）で登園してくださいと入園の際にお願いしています。

園庭で遊んだり、散歩に出掛けたり、体を動かすことで、筋肉が収縮と緩和を繰り返し、血液の循環を助け、ポンプの動きをする足の裏は「第二の心臓」と言われています。子どもの身体は成長途中でまだまだ柔らかく不安定なため、健康な足づくり、土踏まずの形成のためには、靴選びと靴の履き方がとても大切です。しかし「運動靴」といっても漠然で、スニーカーであればいいというわけではありません。今回はそんな子どもの靴の正しい選び方についてです。参考にしてみてください。

まず知つておきたいこと

子どもの足は個人差が大きい！

同じサイズであっても、メーカーで違ってきます。

足長、足幅、足幅、甲高それぞれの大きさによって、履いていて脱げやすい・きついということになりかねません。

子どもの足は発育が早い！

小さかったり、足の形に合わなかったりする靴は、足が痛くなってしまうことがあります。

3~4ヶ月を目安にサイズを測り、適正サイズかの確認が必要です。

靴の選び方

では、「適正サイズの靴」とは、一体どのような靴でしょうか。

①足の屈曲に合わせて曲がる靴

硬くしっかりとした靴よりも、足の裏の屈曲に合わせて曲がる靴を選びましょう。様々なメーカーを見比べれば分かりますが、柔らかいものは多くありません。硬めが大半です。サイズが大きいと必然的にこの位置がズレます。地面を蹴りやすく、転びそうになっても踏ん張ることができます。

②かかとをしっかりと支える靴

サンダルやそれに類似したデザインの靴ではなく、かかとのまわりをしっかりと支える作りの靴を選択しましょう。そうすることで、かかとの骨の発達を助け、脚部の変形を防ぎます。

③つまさきに 5mm ~ 8mm の余裕がある靴

子どもは足の指で「地面をつかむ」ようにして歩くため、指を自由に動かせる余裕が必要です。幼児期に指を十分動かしていないと、指の腱や筋肉、ふくらはぎの筋肉が正しく発達しないままになり、転びやすいことに繋がってきます。

歩きやすい靴は、つまさきが自由に動かせる 5mm ~ 8mm 程度が丁度良いとされています。

④子どもが自分で履ける靴

子どもが自分で履きやすい靴を。マジックテープがついている靴は、きつさの調節がしやすく、左右も分かりやすいです。

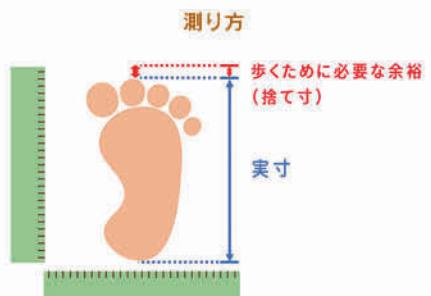
以上を踏まえ、まずお店で試着するときに必ずやってもらいたいのは「履いてみる」のではなく、中敷き（インソール）をはずし、立った状態で中敷きに足をのせてみてください。

そして右中図のようにインソール内に足が収まり、つま先のゆとりを確認してください。

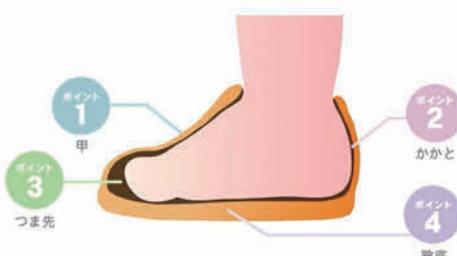
それから実際に履いてみて幅や高さを確認してください。

日本人の足は欧米に比べて足幅が広い場合が多く、靴によっては窮屈だったりします。

見た目だけで選ばないようにしましょう。



インソールを使った測り方



4つのポイントを押さえましょう



おこだでませんように

くすのき しげのり 作 石井聖岳 絵 小学館

毎日何をしても怒られてばかりいる男の子の心の中を描いた絵本。

「ぼくは、いつでもおこられる。家でも学校でも…。休み時間に、友だちがなかまはずれにするからなぐったら、先生にしかられた」いつも誤解されて損ばかりしている少年が、七夕の願い事を短冊を書くことに。短冊に書いた願いごととは…? 最後に周りのみんながハッと気づかされる絵本です。

今月のきゅうしょくメニュー

		こんだて	10時のおやつ	15時のおやつ
1日（金）	ごはん 豆腐入り松風焼き 山吹和え キャベツ		せんべい	さつま芋の天ぷら
2日（土）	肉ごぼううどん フルーツヨーグルト		バナナ	中華ちまき
3日（日）				
4日（月）	ごはん 魚のチリソースかけ ほうれん草のごま和え		ビスケット	お好み焼き
5日（火）	ごはん 南瓜のそぼろ煮 胡瓜としらすの酢の物		棒チーズ	りんご せんべい
6日（水）	ごはん 魚の天ぷらカレー風味 シーチキンサラダ ブロッコリー		りんご	メロンパンラスク
7日（木）	冷やし中華 チキンナゲット スイカ		棒チーズ	ゼリー せんべい
8日（金）	ごはん 魚のみそ煮 スパゲッティサラダ		バナナ	マドレーヌ
9日（土）	チキンカレー フレンチサラダ		せんべい	動物ビスケット
10日（日）				
11日（月）	ごはん スパニッシュオムレツ 切干大根の煮物 キャベツ		りんご	バナナ せんべい
12日（火）	ごはん 魚の揚げ煮 ごぼうサラダ		ビスケット	フルーツヨーグルト
13日（水）	ごはん 唐揚げ ごぼうサラダ ブロッコリー		棒チーズ	さつま芋ケーキ
14日（木）	ごはん 肉野菜炒め ナマル風煮びたし		せんべい	バナナ ビスケット
15日（金）	ごはん 中華スープ 魚の照り焼き 南瓜サラダ		ビスケット	りんごケーキ
16日（土）	ミートソーススパゲティ フルーツポンチ		バナナ	ワインーパン
17日（日）				
18日（月）	海の日			
19日（火）	ごはん 洋風かき揚げ シーチキンサラダ ブロッコリー		せんべい	ババロア
20日（水）	ごはん 魚のコーンマヨ焼き きんぴらごぼう		りんご	人参ケーキ
21日（木）	ごはん 煮込みハンバーグ 春雨の酢の物 こふき芋		バナナ	チョコケーキ
22日（金）	ごはん カレーコロッケ ごまサラダ ブロッコリー		ビスケット	バナナ せんべい
23日（土）	親子うどん フルーツヨーグルト		棒チーズ	ジャムサンド
24日（日）				
25日（月）	ハヤシライス フレンチサラダ		バナナ	動物ビスケット
26日（火）	ごはん 魚のオランダ揚げ 千草和え ブロッコリー		せんべい	南瓜蒸しパンケーキ
27日（水）	ごはん タンドリーチキン ごま甘酢和え ブロッコリー		バナナ	バナナ ビスケット
28日（木）	ごはん 麻婆豆腐 野菜のみそマヨ和え		りんご	安倍川マカロニ
29日（金）	ごはん 魚のフライタルタルソース 和風サラダ		せんべい	アイス せんべい
30日（土）	焼きそば フルーツポンチ		ビスケット	たまごサンド
31日（日）				



幼保連携型認定こども園 社会福祉法人 千広会 ひがしやまあいじえん

835-0002 福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5

TEL 0944-63-7519 FAX 0944-63-5734 web h-aijen.net

